環境研究総合推進費（4MF-2501）

一般公開シンポジウム

茨城県に迫る！

特定外来生物 キョン

ー定着を阻止するために何が必要か？ー

申込不要
参加無料

キョンの剥製も
登場！

主催／森林総合研究所，農研機構畜産研究部門

後援／環境省関東環境局，茨城県，千葉県，日本哺乳類学会，「野生生物と社会」学会

プログラム

講演１　キョンという動物とは？／加瀬ちひろ（麻布大学）
講演２　茨城県におけるキョンの侵入の現状／後藤優介（ミュージアムパーク茨城県自然博物館）
講演３　キョンの鳴き声を利用したモニタリングの可能性／諸澤崇裕（東京農工大学）
講演４　環境DNAによるキョンの早期発見，雌雄判別の可能性／小坂井千夏（農研機構畜産研究部門）
講演５　キョンの捕獲個体分析から明らかになったマダニ寄生状況／土井寛大（森林総合研究所）
講演６　簡単ではないキョン対策 ―有事対策としての発想の転換を― ／亘　悠哉（森林総合研究所）
パネルディスカッション 関係機関の取り組みと課題／環境省，千葉県，茨城県



日時　2026年12月5日（土）13時30分～16時30分

場所　つくば国際会議場 中ホール300

（茨城県つくば市竹園2-20-3，つくば駅徒歩10分）

本シンポジウムは，環境研究総合推進費（JPMEERF20254M01）により実施いたします．